

雨といきもの展

雨がふったら はじまるよ
いきものたちの 全国ツアー!



- 開催場所 = 北部ダム統合管理事務所金武ダム管理支所
- 開催期間 = 平成28年1月23日(土)～平成28年2月14日(日)
- 休館日 = 年中無休 ●開館時間 = 9:00～17:00
- 主催 = 内閣府沖縄総合事務局北部ダム統合管理事務所
- 企画制作 = 水の巡回展ネットワーク
- 協力 = NPO法人 気象キャスターネットワーク、ファン ザ ミュース、土木研究所 自然共生研究センター、東京学芸大学 環境教育研究センター、東京学芸大学 グラフィックデザイン研究室、九州産業大学 芸術学部メディアラボ 331、日本河川・流域再生ネットワーク



ベニトンボ
Trithemis aurora (トンボ目)



この巡回企画展は、公益財団法人 河川財団の河川整備基金の助成を受けています。

雨といきもの展

ぼくらは
アマツブ楽団
よろしくね！☆



●みなさん

は雨がすきですか？
きらいですか？

●雨の音がすき、長靴が

すき、傘をもって歩くのが面倒、

ぬれて大変、人それぞれ雨に対する
いろいろな想いがあると思います。●では、

私たち人以外のいきものは、雨とどのように関

わりながら過ごしているのでしょうか。●いろいろな

いきものの立場から雨をみると、雨とのつきあい方

は実に多様であることがわかります。●雨を待っているカエル

、雨粒をはじく羽をもつチョウ、川の増水でつくられた場所
を好む魚や植物、みんな雨と上手につきあいながら暮らしている

のです。●この企画展では、いきものにとっての雨の恵みをテーマ
にした展示を、日本各地を旅する3匹の「アマツブ楽団」がご案内

します。●日本の雨の特徴、雨に関する研究成果などのパネル、
雨といきものに関する絵本展示やクイズ、雨音の楽器などの体

験展示もあります。●そして、注目は映像で降ってくる雨の

言葉と触れ合うインタラクティブ展示“ことばあめ”。

●アマツブ楽団と一緒に、ふだんと違った視点から

雨を眺め、雨とのつきあい方について

考えてみましょう。

▼インタラクティブ展示“ことばあめ”



▼いきものたちとのであいを絵本で紹介



あゝ日本
えい各
るい地
かろを
もなを
ね仲旅
！間し
たて
ちて
に



この展示は、大学の学生や
教員、気象キャスター、展示プラン
ナーやデザイナー、国土交通省の職
員等の有志のメンバーからなる「水の巡
回展ネットワーク (JAWANET)」によって企
画・開発されました。水の巡回展ネットワ
ークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニット
を開発し、それらを各地の展示館に巡回していま
す。巡回の機会を利用して調査を行いながら、
多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽
しく学べる展示を創造していくこと
を目的に活動しています。



金武ダム管理支所

【交通】沖縄自動車道金武 IC から クルマで約10分
沖縄自動車道宜野座 IC から クルマで約10分
路線バス (21番、77番) 銀原バス停から 徒歩で約5分
【入場料】無料
【住所】〒904-1201 沖縄県国頭郡金武町金武 9959
【問い合わせ】金武ダム管理支所
0980-52-3872

